

図書館便り 12月号



CLICK しあわせ電子図書館

CLICK 新宮中図書館蔵書検索「カーリル」



もういくつ寝ると

日本では、宗教色が随分と薄まりながらも、国民的行事として定着しているクリスマス。キリスト教では、クリスマス(12月25日)前の4週間をアドベント(Advent)=待降節といい、イエス・キリストの生誕日を迎えるための心の準備期間としています。毎年11月30日に最も近い日曜日から12月24日のクリスマスイブまでの期間が当てられます。

期間中、キリスト教の信者はアドベント・カレンダーを作ったり、日曜ごとに燭台に1本ずつ蠟燭を立てたりして気持ちを高めていきます。ドイツでは伝統的な焼き菓子シュトーレンを、少しずつ切り分けて食べる習慣があります。出典『総合百科事典ポプラディア1』(ポプラ社)

もうすぐ二学期も終わり、冬休みに入ります。皆さんもそれぞれのやり方で、クリスマスや年末年始の行事を大切な人たちと楽しんでください。とりわけ受験を控えた三年生の皆さんは、健康にも気を付けてください。それでは三学期に、元気にお会いしましょう。

良いお年を
お迎えください



『ぼくらのメリークリスマス』
宗田理／著 (ポプラ社)
請求記号 913ソ

大人気「ぼくら」シリーズ高校生編第6弾。娘ルミを人質に、かつてプロの金庫破りだった父親に秘密組織から仕事の依頼が。ルミを奪還し、秘密組織の悪事を暴くため、ぼくらの仲間はクリスマスも大活躍です。



『しろくまのクリスマス』
H・スティックランド／作
P・スティックランド／絵
もきかずこ／訳 (金の星社)
請求記号 933ス

クリスマスイブの夜、雪原に空いた穴に転げ落ちてしまったしろくまくん。たどり着いた先は、何とサンタのプレゼント工場！鮮やかな絵が美しい絵本。

Happy Holidays!

Merry Christmas!

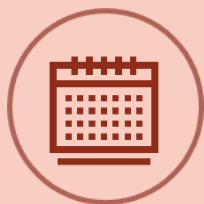
二学期貸出実績

★期間：7/12～12/16★

学年 組	1学年	2学年	3学年
1組	114	22	0
2組	82	63	13
3組	140	41	28
4組	178	6	48
5組	88	27	2
6組	459	48	19
7組	154	57	111
8組	108	50	6
9組	—	—	61
貸出冊数	1,323	314	288
1人平均	3.9	0.9	0.8
全体合計	1,925	全体平均	1.8

★個人多読者賞は、
で発表します。図書館前廊下の掲示板





連載企画

❖本ごよみ❖



夏目漱石
(1867～1916)

12月9日は夏目漱石の命日です。文豪の筆頭に数えられますが、小説家として活動した期間はわずか10年ほどでした。

東京帝大の英文科を卒業後、松山と熊本で英語教師を務めました。優秀だったため、34歳の時に文部省から英国留学を命じられますが、神経衰弱に陥り帰国。帝大で講師となり、友人の勧めで初の小説『吾輩は猫である』を発表しました。

その後も『坊ちゃん』など次々と発表した作品が評判となり、ついに40歳で専業作家になることを決意。『三四郎』『それから』『門』『こころ』などを手掛けます。

しかし持病の胃潰瘍が悪化し49歳の若さで病没。執筆中だった『明暗』は未完となりました。出典『ポプラディア情報館 日本の文学』西本鶏介／監修



知★的書評合戦 ビブリオバトル

チャンプ本決定！



12月9日から四日間に渡り開催されたミニビブリオバトル。皆さん、楽しめましたか。各学級のチャンプ本が決まりましたので、Classroomのストリームに投稿します。お楽しみに。

チャンプ本に限らず、皆さんがそれぞれ紹介した本は、どれもその人の個性が反映されていて、お互いに興味深かったのではないのでしょうか。

図書館所蔵のチャンプ本は館内で配架しますので、ぜひ借りに来てください。



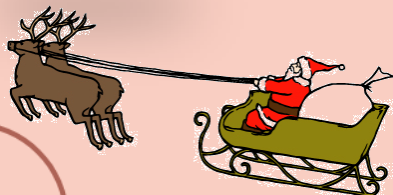
今月の新着本

『34丁目の奇跡』

ヴァレンティン・デイヴィス／著
片岡しのぶ／訳
(あすなろ書房)
請求記号 933テ



NY・マンハッタン 34丁目にあるメイシー百貨店。玩具売り場のサンタクロースとして、1人の老人が雇われる。彼は一体何者なのか。聖なる夜の心温まる物語。



□冬休み貸出
12月17日(水)～23日(火)
貸出冊数:1人3冊まで
返却期限:1月9日(金)

□クリスマス企画 12月17日(水)～23日(火)

①「福引き」

クリスマスに関する本を1冊借りるとくじを1回ひけます。^{しおり}葉・古い雑誌・貸出冊数+1券のいずれかを差し上げます。

②「本の福袋」

新着本が2冊入っています。どんな本かは開けてからのお楽しみ。1人1袋限り。借り直しはできませんのでご注意ください。